

登録日 2016/6/7

レジメン名 Col031

腫瘍名 大腸がん

申請医師 消化器外科

### 投与スケジュール

FOLFIRI+RAM				14日毎×PD	
				1コース	2コース
				1	15 ... (day)
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL	点滴 5分	↓	↓
②	サイラムザ 生理食塩液	8 mg/kg 250 mL	点滴 30分	↓	↓
				初回60分、2回目以降30分に速度短縮可	
③	生理食塩水 (フラッシュ用)	50 mL	点滴 5分	↓	↓
④	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 0.75 mg 50 mL	点滴 15分	↓	↓
⑤	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴 120分	↓	↓
⑥	イリノテカン 5%ブドウ糖液	150 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	⑤と同時に 点滴 120分	↓	↓
⑦	フルオロウラシル 生理食塩水	400 mg/m <sup>2</sup> 50 mL	⑤、⑥終了後に 全開	↓	↓
⑧	フルオロウラシル 生理食塩水	2400 mg/m <sup>2</sup>	⑦終了後に 46時間かけて インフューザーを用いて	■	■
				*フルオロウラシルの量にあわせて総量が変わります。	
⑨	生食注シリンジ ポート内洗浄 患者持ち帰り用	10 mL	静注	↓	↓

### 注意事項

・大腸がん二次治療から適応可能。※入院時、出来高として請求できないため、費用の面から入院での使用は原則不可

・Grade1, 2のインフュージョンリアクションが出現した際、カロナールの追加やデキサートの増量、減速なども考慮する。

・**サイラムザの溶解液は生食のみ使用(ブドウ糖と配合変化あり)。フィルターを使用する。**

・サイラムザは室温保存(30℃以下)では12時間以内、冷所保存(2~8℃)では24時間以内に使用する。

・サイラムザには創傷治癒遅延作用があり、**創傷治癒に影響する合併症の際には使用を中止**する。

・減量、休薬基準(サイラムザ)  
 高血圧: 症候性のGrade2、Grade3 はサイラムザを休薬する。  
 蛋白尿: 1日蛋白尿2g以上は休薬。初回発現して再開時は6mg/kgへ減量、2回目発現後の再開時は5mg/kgに減量。  
 1日蛋白尿3g以上又はネフローゼ症候群は投与中止。

Tabernero J, *et al.* Ramucirumab versus placebo in combination with second-line FOLFIRI in patients with metastatic colorectal carcinoma that progressed during or after first-line therapy with bevacizumab, oxaliplatin, and a fluoropyrimidine (RAISE): a randomised, double-blind, multicentre, phase 3 study. *Lancet Oncol.* 2015 May;16(5):499-508.